

令和7年度第6回高知県人口減少対策総合交付金事業計画審査会 議事概要

1 日 時

- ・令和8年2月16日（月）15時00分から17時00分

2 場 所

- ・こうち勤労センター4階大会議室

3 出席者

- ・審査委員（全7名）：5名が出席
- ・事務局ほか：吉本中山間地域対策課課長補佐ほか

4 議 題

- ・事業計画に係る審査

5 内 容

（1）事業概要

- ・県（地域産業振興監）から事業概要を説明

（2）事業計画審査

- ・事業計画ごとに地域産業振興監から事業説明後、質疑応答と各審査委員による個別評価を行い、その後、合議によって総合評価を実施

6 審査結果

- ・審査された事業の審査結果は下記のとおり

申請者名	事業名	区 分	適 格 性
1 いの町	①特定地域づくり事業協同組合運営支援事業	連携加算型	適
2 日高村	①サテライトオフィス誘致事業	連携加算型	適
3 室戸市	①室戸高等学校生徒確保支援事業	連携加算型	適
4 安芸市	①本町コワーキングセンター整備事業	連携加算型	適
5 馬路村	①出合いイベント企画運営事業	連携加算型	適
6 芸西村	①芸西村みらいへつながる同窓会応援事業 ②芸西村みらいをひらく移住応援事業	連携加算型	適

<審査会からの主な意見>

1 いの町

- ①・特定地域づくり事業協同組合が、県外からの移住者の受け皿となることを期待する
 - ・組合設立当初の期間はこの交付金で支援するとしても、より多くの事業者を支援するスキームを確立し、自律的に運営できる体制を確立していくことを期待する

2 日高村

- ①・既に県内外の各地で同様の取組が行われている中で「選ばれる施設」となるためには、先行事例（特に失敗事例）を参考に、特徴を打ち出すことが必要
 - ・戦略策定よりも、実際の行動に重点を置いた事業内容として欲しい
 - ・県の誘致戦略との連携をお願いしたい
 - ・企業誘致の目標達成に向けては専門家の知見を生かした様々な取組が必要と想定されるため、委託事業者の選定にあたっては、村としての方向性を打ち出したうえで、公募型プロポーザル方式等により、より良い提案を受けながら事業を進めて欲しい

3 室戸市

- ①・交流センターの整備に向けては、生徒数等（移住者も含む）確保の目標を精査するとともに、事業の工程管理を適切に行っていくよう留意いただきたい
 - ・臨時寮と交流センターの工事に係る設計を同時に進めていく計画になっているため、事業の工程管理をしっかりと行って欲しい
 - ・施設の有効活用に向けた入学者の確保を望む

4 安芸市

- ①・既に県内外の各地で同様の取組が行われている中で「選ばれる施設」となるためには、先行事例（特に失敗事例）を参考に、他との差別化を図ることが必要
 - ・津波災害警戒区域内に施設を整備して事業を実施する計画となっているため、施設利用者や誘致企業の災害時の対応など、リスク対策を合わせて検討することが必要
 - ・デジタル人材育成の観点から、スキルアップを目指す女性等の就業につながることを期待する

5 馬路村

- ①・イベント参加男性の磨き上げ支援の観点では、清潔感や最低限のマナーは必要と思う

6 芸西村

- ①・数値目標（同窓会出席者数）についてはインプット目標となっているため、よりアウトカムを意識した目標値の設定が必要ではないか
 - ・情報発信ツールとして、村の情報以外の発信も期待する
- ②・数値目標（②旅費補助利用者）については、インプット目標となっているため、よりアウトカムを意識した目標値の設定が必要ではないか